

令和2年度（第73回）高知県高等学校体育大会 弓道競技要項

令和2年6月8日版

- 1 主催 高知県教育委員会・高知県高等学校体育連盟
- 2 主管 高知県高等学校体育連盟弓道専門部
- 3 開催条件

- ① 高知県教育委員会等より記録会実施期間に部活動禁止の通知がでていないこと（通知がでた場合は中止の判断を行う）。
- ② 記録会中、及び実施日直近の7日間において、県内新規感染者が発生した場合は原則として単独校での記録会実施とする。

- 4 選考日 令和2年6月29日（月）
- 5 記録期間 令和2年6月20日（土）～28日（日）
- 6 会場 原則各学校の道場において①～③のいずれかの形式で実施。
ただし、学校に道場がなく公共施設を利用して活動している場合はこの限りではない。
①自校もしくは他校の道場を使用して複数校で合同実施
②自校で単独実施 ③他校の道場を借りて単独実施
- 7 競技内容 競技の種目、種別、種類及び規格は、次のとおりとする。
 - (1) 種目 近的競技
 - (2) 種別 男子の部・女子の部
 - (3) 種類 団体競技・個人競技
 - (4) 規格 的は直径36cm 震的を使用する。
- 8 競技規則 (公財) 全国高等学校体育連盟弓道競技規則及び大会要項による。
- 9 競技方法
 - (1) 団体競技及び個人競技は、次のとおり行う。
 - ア 団体競技
 - (ア) 1チーム5名、各自16射、計80射を行う。そのうち最初の各自12射、計60射の的中数により順位を決定する。同中の場合は各自13射目、計5射の的中数により順位を決定する。13射目も同中の場合は14射目、15射目、16射目的の中により順次順位を決定する。16射目で順位が決定しない場合は同順位とする。
 - イ 個人競技
 - (ア) 一次予選は、各自4射を行い、2中以上を通過とする。
 - (イ) 二次予選は、各自4射を行い、一次予選との合計8射のうち5中以上を通過とする。
 - (ウ) 決勝戦は、各自8射を行い、予選8射と決勝の最初の4射の合計12射の的中数により順位を決定する。同中の場合は各自13射目的の中により順位を決定する。13射目でも順位が決定しない場合は14射目、15射目、16射目的の中により順次順位を決定する。16射目で順位が決定しない場合は同順位とする。

記録会実施の流れ

個人競技	団体競技
①個人競技一次予選（4射）※4射2中以上で通過	①団体競技1回目（4射）
②個人競技二次予選（4射）※計8射5中以上で通過	②団体競技2回目（4射）
③個人競技決勝（4射）※計12射で順位を決定	③団体競技3回目（4射）※計60射で順位を決定
④個人競技同中競射用（4射） ※結果を1射ずつ同中競射（射詰）に使用	④団体競技同中競射用（4射） ※結果を1射ずつ同中競射（射詰）に使用

(2) 競技時間の制限はなし

(3) 行射

ア 全て4矢立射とする。

イ 個人競技は3人立ち、団体競技は5人立ちを基本とするが会場によってはこの限りではない。

例) 3人立ちの会場の場合は、団体競技は3人立ち+2人立ちで行う。

ウ 1番射手より順次1本ずつ行射する。追い越し発射の場合、その矢は無効とする。

エ 矢番え完了後に筈こぼれした矢は無効とする。矢番え完了後とは、弦に筈をかませた後、右手を腰に復した時点以降をいう。筈割れ等による矢の交換は、矢番え完了前まで認める。

(4) 選手の交代

ア 団体選手の交代は、登録選手以外は認めない。

イ 先発メンバーは登録順に5名とし、選手の交代は3回まで認める。従って、交代退場した選手の再出場はできる。同中競射の際の交代は認めない。

ウ 交代した後、選手に事故が生じて欠場する場合は、欠員のまま団体とする。

オ 個人競技の選手の変更は認めない。

10 参加資格

高知県高等学校体育大会一般要項に従う。ただし、複数合同チームを認めないものとする。

11 参加制限

(1) 団体競技は1校男女各1チーム、個人競技においては男女とも監督が認めるものの出場を認める（個人競技の人数制限は設けない）。

(2) 団体競技のチーム編成は監督1名、選手7名以内とする。選手4名以下での登録は団体として認めない。

12 参加方法

① 規定申込書に記入し、学校長の公印を押す（記録会を実施する期日、会場、立会人を申告する）。

※健康確認様式1を用いて健康チェックを行うこと。

② 申込データを令和2年6月15（月）12時必着で下記メールアドレスに添付送信する。

高知県高体連弓道専門部事務局

土佐高等学校 松崎 大征 メールアドレス：tm.kyudo@gmail.com

※不参加の場合も必ず期限内に連絡してください。

③ 大会プログラムを専門部よりメールで参加校に送付する。

④ 記録会を実施する（6月20日（土）～28日（日））。

⑤ 大会結果報告書（参加校にメールで送付）を作成し、記録会実施の翌日17:00必着下記メールアドレスに添付送信する（翌日17時までに連絡がない場合は失格とする）。必ず立会人の氏名を2名入力してください。

高知県高体連弓道専門部専門部長

城山高等学校 山下 英雄 メールアドレス：hideo_yamashita@kt3.kochinet.ed.jp

⑥ 大会結果報告書に学校長の公印を押す。

⑦ 規定申込書と大会結果報告書、事前及び当日の健康確認様式2・3を下記住所まで郵送する。

※6月29日（月）消印有効

〒781-5310 高知県香南市赤岡町1612

高知県高体連弓道専門部専門部長 城山高等学校 山下 英雄 宛

⑧ 大会結果報告書が確認でき次第、大会結果を弓道専門部より参加校へ報告し表彰状を郵送する。

13 表彰

(1) 表彰は男女とも次の通りとする。

ア 団体競技 1位～4位 （優勝したチームには編成数のメダルを授与する）

イ 個人競技 1位～6位 （1～3位に入賞した個人にはメダルを授与する）

ただし、二次予選通過者が6名に満たない場合は下位の順位は該当者なしとする。

ウ 皆中賞（個人競技予選8射皆中・団体競技1～8射目皆中）

14 注意事項

*記録会開始時には必ず「ただいまより記録会を開始します」と宣言したのち実施する。開始後は、その日の記録会が終了するまでは的前練習は禁止とする（巻藁練習は可）。

*記録会は2日以上にわたり実施することができる。ただし、同じ種別の個人競技・団体競技のそれぞれを2日以上に分けて実施することは認めない。2日以上に分ける場合は、その都度結果をメールで報告することとする。

例) 1日目に「男子個人競技」「女子個人競技」、2日目に「男子団体競技」「女子団体競技」などは可。1日目に「男子個人競技予選」、2日目に「男子個人競技決勝」などは不可。

*2校以上で合同の記録会を行ってもかまわないが感染防止対策を行った上で実施する。

*記録会の立会人は、校長の認める当該校の職員とする。1名は校長が認める指導者、もしくは記録会を合同実施する学校の職員でもよいものとする。

*選手の服装については、弓道衣（白）、袴（黒または紺）とし、白足袋を着用のこと。アンダーシャツは白、黒、紺の無地ものとし襟付き・ハイネックは、不可とする。装飾品は着用しないこと。鉢巻を使用する場合は、無地で長さは肩までとする。なお、校名、校章、氏名に限り入れてもよい。

*的中の判断について「あたり」は、矢が的枠内にとどまった場合とする。矢が的枠の内側からの枠の外側に射抜いた場合、矢が的枠の合せ目または的枠内にとどまった場合も「あたり」とする。的枠内とは、的枠の外側の円内に矢が存在する事をいい、矢の外側の的枠が破断している場合は的枠内とは考えない。掃きあたりの場合は「はずれ」とする。

15 感染防止対策について

①共有物の適切な管理、消毒を徹底する。

②マスク着用の推奨やアルコール消毒液、石鹸等の準備を行う。

③水分補給は個人単位で準備を徹底。

④生徒の健康管理（健康観察や検温等）の徹底（顧問・外部指導者も同様とする）。

⑤更衣は速やかに行き退室することとし、長時間及び密室にて近接した距離で接触することを避ける。自宅で着替えた状態で来場・帰宅するなど一度に大人数が更衣室等に入らないような工夫も行う。

⑥会場内の換気（できれば2方向の窓を同時に開ける）の徹底。その際、温度及び湿度管理に努める。

⑦会場内の人の密度をできる限り減らす。入場制限（無観客）。選手の滞在時間を可能な限り短くする（試合後は速やかに帰宅させる）。

⑧近距離での会話や発声はできる限りしない。応援は拍手のみで行う。

16 その他

想定されていない問題が発生した場合は高知県高体連弓道専門部長の判断で行うものとする。

不明な点は下記問い合わせ先まで連絡をお願いします。

【問い合わせ先】

高体連弓道専門部委員長 森澤 清規

勤務先 高岡高校 【 088-852-1168 】

kiyonori_morisawa@kt2.kochinet.ed.jp